

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株)ニチイ学館
代表者	代表取締役 社長執行役員 森 信介
事業所名	ニチイケアセンター 苫小牧
管理者	近藤 香寿美
実施日	令和 5 年 2 月 21 日
報告日	令和 5 年 3 月 22 日

法人・事業所の特徴

その方の暮らし、生活を支援する在宅系介護サービス（居宅支援事業所・訪問介護事業所）、居住系介護サービス（小規模型居宅介護・グループホーム）のトータルサービスを展開しております。その中でも小規模多機能型居宅介護の特性として、通所・宿泊・訪問サービス柔軟なサービスを心がけ、在宅生活の支援はもちろん御家族様の心身の負担軽減、急な宿泊・施設入居までのサポートを行っております。地域のボランティアの方の受け入れ、畑にて家庭菜園、地域との関わりを常に持ち、共同しながらサービス提供に努めています。

実施日の出席者	苫小牧市職員	地域包括支援センター職員	町内会役員	民生委員	利用者家族	その他	事業所職員	合計
	1 人	2 人	3 人	1 人	3 人	2 人	12 人	24 人

前回の目標	取組み内容
仕事や家庭・育児や家族介護等と両立しながら働ける協力体制を作り、働き甲斐のある職場環境作りを行う	①職場の魅力を知人、友人に伝え、一緒に働く仲間が紹介できる環境であること。 ②人間関係に悩まずに働き易く、しっかりと休日取得出来るような勤務体制のシフト作成を心がけ、ストレスをためずに働ける環境を考慮をする。 ③家族等の介護休暇取得、保育園等の休園や学校の休校等に伴う休み対応、全職員有休5日以上、夏季休暇3日、毎月シフト作成前に休みの希望休を導入継続
津波・地震際を伴う訓練、全職員が防火時に慌てず、混乱することなく行動出来るようにする。町内会、地域での災害訓練にも参加し、慌てずに行動できる。	①年2回以上の防火訓練の実施と職員研修の実施継続。 ②全職員が防火訓練を実施・参加出来るように計画する。 ③地域の災害訓練に参加し、地域との連携の継続。
本人・御家族の思いを汲み取りながら、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう、小規模多機能型の特性を生かしたサービス提供を行う	①自宅での生活が継続できるよう分析・提案、サポートを行い、ご本人、御家族を支えられるように柔軟なサービス対応の継続。 ②その方が住んでおられる地域の地域包括支援センター、地域の方々との連携を図り、御本人、御家族支援も継続していく。
今回の目標	取組み内容(予定)
仕事や家庭・育児や家族介護等と両立しながら働ける協力体制を作り、働き甲斐のある職場環境作りを行う	①一緒に働く仲間が紹介できる環境を築き、人材が充足できていること。 ②人間関係に悩まずに働き易く、しっかりと休日取得出来るような勤務体制のシフト作成を心がけ、ストレスをためずに働ける環境を考慮をする。 ③家族等の介護休暇取得、産休・育児休暇取得、保育園等の休園や学校の休校等に伴う休み対応、全職員有休5日以上、夏季休暇3日、毎月シフト作成前に休みの希望休を導入継続
津波・地震際を伴う訓練、全職員が防火時に慌てず、混乱することなく行動出来るようにする。町内会、地域での災害訓練にも参加し、慌てずに行動できる。	①年2回以上の防火訓練の実施と職員研修の実施継続。 ②全職員が防火訓練を実施・参加出来るように計画する。 ③地域の災害訓練に参加し、地域との連携の継続。 ④BCPの計画策定を行い全職員が把握する
感染症や緊急時の研修を継続し、混乱することなく全職員が把握し行動できるようにする	①緊急時の対応の研修と整備を行い、全職員把握に努める。 ②感染症の研修を継続しながら、感染予防に努め、全職員が仁族に対応できるようにする。 ③BCPの計画策定と全職員が把握する。
本人・御家族の思いを汲み取りながら、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう、小規模多機能型の特性を生かしたサービス提供を行う	①自宅での生活が継続できるよう分析・提案、サポートを行い、ご本人、御家族を支えられるように柔軟なサービス対応の継続。 ②その方が住んでおられる地域の地域包括支援センター、地域の方々との連携を図り、御本人の支援、御家族のサポートも心がけ継続していく。

【設問の評価について】
 ○ : はい
 × : いいえ
 △ : わからない

【地域かかわりシート評価結果】

設問		評価	意見等
自己評価の確認	1 事業所自己評価は、スタッフの意見を反映し実施されているか。	○	・ミーティングや日々のケアの際に職員間で意見交換ができ、反映されていると思います。
	2 前回の改善目標に対して、具体的な取組みが行われていたか。	○	・改善点1つ1つに対して見直しや取組みがされている。
	3 今回の自己評価に対する改善目標が1つ以上立てられているか。 (改善目標の内容について事業所から説明があったか。また、改善目標がない場合は自己評価内容と比べてそれが妥当であるか。)	○	・目標の継続も含め、1つ以上の設定がされている。
事業所の様子	4 事業所内や周囲の環境は清潔な状態が保たれているか。 (不快な臭い等はないか)	○	・いつもきれいにされており、快適に過ごせる環境が保たれている。
	5 事業所内は居心地のよい空間になるよう工夫されているか。 (明るさ、装飾、生活音等に配慮がされているか。)	○	・明るすぎず、居心地がいい空間が作られている。
	6 事業所は訪問しやすい雰囲気になっているか。 (外観的工夫、内部での対応等が適切であるか。)	○	・どこの玄関から入っていいか迷いそうですが、訪問しやすい雰囲気です。
連携・共同	7 運営推進会議では、事業所の取組みが解りやすく説明されているか。 (資料等はわかりやすいものになっているか。)	○	・資料も含め、説明もわかりやすく日々の様子も伝わります。
	8 運営推進会議で出た意見等を改善につなげているか。	○	・意見なども反映させ、次の会議時には改善点も含め説明がある。 ・いつも改善の方向に考えてくださっているように思います
	9 事業所は、地域の防災訓練に参加・参画しているか。	○	・町内会とは深いつながりがあり参加されている ・避難訓練年2回実施、火の元を変えたり工夫し行っている。 ・町内の津波想定訓練にも車いすの利用者、職員とともに参加している。
	10 事業所のスタッフ及び利用者は、地域の行事やイベントに参加しているか。または、参加状況について報告等を受けたことがあるか。	○	・運営推進会議で確認 ・コロナ禍で行事等も少なくなっているが、お祭りなどの町内会行事に参加されている。 ・子供盆踊りやごみ拾いに参加されている ・地域の高校にも出向き関係性を作っている。
	11 利用者以外のご近所の心配な方に、事業所は関わっているか。	○	・運営推進会議で確認 ・利用者さんの話がほとんどではあるが、ふらっと来所された方や、外を歩いている方に対し、心配な方などへの声掛けも行っている
	12 事業所に対する意見や要望等を伝えやすい関係が構築されているか。	○	・日頃より話しやすい関係性が作れるようコミュニケーションを取られている

【その他意見等】